

競争入札経過調書（総合評価落札方式）

件 名 新千歳空港ローディングエプロン排水溝改良工事

開 札 年 月 日 平成28年6月8日（落札決定日 平成28年6月21日）

開 札 場 所 東京航空局

落 札 金 額 ￥ 42,120,000 -

落 札 者 地崎道路株式会社

予 定 価 格 ￥ 55,040,463 -

積 算 額 ￥ 55,040,463 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥ 50,963,392 -

調査基準価格 ￥ 48,501,840 - 調査基準価格の100/108 ￥ 44,909,112 -

基準評価値 196.2192

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
地崎道路株式会社	107.00	39,000,000	274.3589	○				落札

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、総合評価による評価値の最も高い者を落札者とする。

※ 評価値は、評価点 ÷ 入札金額（億単位換算）により算出する（小数点第四位未満切捨）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 新千歳空港ローディングエプロン排水溝改良工事

調査を実施した業者名・住所 : 地崎道路株式会社 北海道支店 北海道札幌市中央区南3条西10-1001-5

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<p>下記の理由により入札金額の低減した結果、今回の価格により入札を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本工事に使用する資材の購入先は長年にわたる協会社であり、標準価格に対して安価に資材の調達が可能。 ・本工事の現場である空港内における手持ち工事が2件あり、現場事務所や資材置き場を共用することにより費用の削減が可能。
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・新千歳空港土木施設維持修繕工事/東京航空局 ・千歳(27)駐機場整備等土木その他工事/北海道防衛局
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・新千歳空港土木施設維持修繕工事/東京航空局 ・千歳(27)駐機場整備等土木その他工事/北海道防衛局
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連(地理的条件)	<p>地崎道路(株)千歳営業所~契約対象工事箇所 約5.5km 地崎道路(株)資材基地~契約対象工事箇所 約5km 新千歳空港土木維持修繕工事事務所~契約対象工事箇所 約1.5km</p>
⑤ 手持資材の状況	養生マット
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)上田商会/協会社(5年) ・(株)ホクブテック/協会社(15年) ・地崎道路(株)千歳工場/自社プラント
⑦ 手持機械数の状況	特になし(リース機械を使用)
⑧ 労務者の具体的供給見通し	<p>自社労務者を確保予定 なお、労務費については当局と同じ労務単価を採用している。</p>
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	<p>新千歳空港土木施設維持修繕工事/東京航空局 道央自動車道苫小牧管内舗装補修工事/東日本高速道路(株)北海道支社 北海道横断自動車道浦幌町釧勝トンネル舗装工事/帯広開発建設部 ほか</p>
⑩ 経営内容	調査対象者は当局及びその他の官公庁発注の業務を数多く受注している。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事における工事費用については、主に排水溝設置工に係る直接工事費並びに共通仮設費及び現場管理費といった共通費が当局における積算上の金額と比較して低下していることから低入札価格となっていることを確認した。 ・排水溝設置工において主要な資材となるプレキャスト排水溝及びグレーチング蓋について、長年にわたり協力関係のある業者より安価に調達することができ、また、生コンについては自社工場から調達することができるため、これらの費用について低減ができることを確認した。 ・本工事の対象地近隣に手持ち工事があり、現場事務所や労務、資機材を共有することで、労務管理費や事務用品費通信交通費等を縮減することにより共通費を低減出来ることを確認した。 ・その他、本工事を実施するための要件について、問題が発生するおそれがある事項は認められない。 <p>以上のことにより、仕様内容の確実な履行が可能であると判断する。</p>
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績においては良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。